

五つの誓い

「口」は人を励ます言葉や感謝
の言葉を言うために使おう」
「耳」は人の言葉をさいごまで
きいてあげるために使おう」
「目」は人のよいところをみる
ために使おう」
「手足」は人を助けるために使
おう」
「心」は人の痛みがわかるため
に使おう」

腰塚 勇人

元々は中学の先生で、スキーで首を骨折してしまい、一生寝たきりと言われ舌をかみきって自殺も図りますが、死にきれませんでした。一度生きるという事を諦めたのですが、生徒や先生、家族やお医者さんなど、周りの人に支えられ、奇跡的に歩けるようになりました。「自分の命を救ってくれた人たちがしてくれたことを、今度は僕がする。それが僕の第2の人生の使命だと思っています。」と五つの誓いをたてました。みなさんは、何のために命を使いますか？（奈井江町 西本寺 藤堂宏美）